

# 「スピリチュアル ケア」って、 どんなクラスですか？

## 人間を全人的に理解し、対象者に寄り添うスピリチュアルケア

医療において、人間のスピリチュアルな側面（生きる意味、信念や価値観）に配慮した「スピリチュアルケア」は、看護を学ぶ上で欠かせないケアのひとつ。そんな「スピリチュアルケア」は三育学院大学で学ぶことができる特色ある科目です。

本学では、90年以上にわたり「全人的看護」を教育理念に掲げ、人間を身体的、心理的、社会的、スピリチュアル（霊的）に統合された存在として、心身だけでなく、よりよく生きるという充実感に関連するスピリチュアルな側面にも焦点をあて、全人的に理解することを看護教育の基盤としています。

3年次の必修科目「スピリチュアルケア」では、医療・看護で取り入れられてきた「スピリチュアルケア」の定義、「寄り添う」「傾聴」などの言葉と行為の意味、看取りを経験されたご家族の体験談や事例を通して「スピリチュアルケア」の実践方法を学びます。なかでも特徴的なのは、学生が自分自身の「スピリチュアリティ」を育む学修です。患者様の心の奥深くにある苦悩を理解することは簡単なことではありません。しかし、自分自身の「スピリチュアリティ」に気づいている看護師は、患者様とのかかわりの中から、痛みだけでなく根源にある想いや苦悩に気付くことができると言われています。

どのような患者様もスピリチュアルな問題を抱えています。人の痛みを全人的に理解することは、看護師にとって重要な能力のひとつです。この人になら打ち明けたいと思える存在になることも大切です。三育学院大学だから学べる「スピリチュアルケア」を活かして、心の奥深くにある痛みにも寄り添うことができる看護師を目指してみませんか。



藤田 明日香 さん  
東京都 自由学園高等科出身

三育学院大学では、1年次より人間を理解する際にスピリチュアルな側面を学びますが、私はあまり理解できずにいました。2年次の基礎看護学実習で初めて患者様を受け持ったある日、患者様が「家族を失って病気になり、なぜ毎日病院で過ごしているのかしら」と、悲しそうに話されました。この言葉を聞いた時に、心の奥深くにスピリチュアルペインがあるのだと気付きました。

3年次にはスピリチュアルケアの基礎を講義で学びます。その後の領域別実習で、どの患者様にもスピリチュアルな問題があり、痛みを抱えていると気が付きました。その痛みの理解は完全にはできませんでしたが、患者様の気持ちを受け止めて、寄り添い続けることをしました。するとある時「私のことを分かってくれる人がいて嬉しい」と患者様がおっしゃいました。それがケアの効果だったと考えています。看護師になってもスピリチュアルな側面を含めた全人的看護を行いたいと思います。

## 三育学院ならではの！の学び

### スピリチュアルケア

様々な不安や病を抱えた患者様に対して、ホリスティック・ナーシングの精神に基づくケアを実践するための基本概念を学びます。「生の充実」の実現のための重要な側面であるスピリチュアルペイン\*に対して、具体的なケアの立案までを通し「ホリスティック・ナーシング」のスキルを身につけます。

\* 死や病気の接近によって、人生の意味や目的、自己の存在意義や価値などを見失う全存在的苦痛（「スピリチュアルケア学序説」窪寺俊之）

#### 〔学習の流れ〕

ホリスティックな存在としての人間理解

スピリチュアリティについて深く学ぶ

スピリチュアルペインについて学ぶ

自身のスピリチュアリティについて考える

事例をもとに具体的なホリスティック・ナーシングの立案を試みる

#### 効果を発揮する実践場面例

がん患者

高齢患者

被災地での看護

その他、あらゆる患者様の症状において生じる「スピリチュアルペイン」を抱える患者様、技術等の進歩によりコミュニケーションが希薄、人間関係が疎遠になりがちな社会において増加する「スピリチュアルペイン」を抱える患者様 など

## スピリチュアルな側面の癒やしとは…？

